

★ 犯罪や非行のない、明るく 住みよい社会を築くために

社会を明るくする運動・安全安心町民大会が、アグピアホールで開催されました。大会では、「社会を明るくする運動」標語作品の表彰式と、半田警察署員による交通安全や防犯に関する講話が行われました。大会後には飲酒運転の根絶や犯罪・非行の防止を呼び掛けながら、役場から阿久比駅まで参加者らによるパレードを行いました。

「社会を明るくする運動」標語作品優秀作品 (敬称略・受賞者は全て阿久比中学校1年)

【最優秀賞】

▽「見るべきは スマホじゃなくて 相手の目」藤嶋珠等

【優秀賞】

- ▽「犯罪は じんせい変える こわいもの」松本梨愛奈
- ▽「お助けマン 地域のヒーロー ふやそうよ」斉藤巧実
- ▽「その行動 人に自慢が できますか」山内綾華

【入選】

- ▽「探そうよ その子のいいところ すきなところ」花井瑞歩
- ▽「勇気ある ごめんなさいが 第一歩」松岡なな世
- ▽「感じよう 人の痛みも 喜びも」榊原未歩
- ▽「スマホより 顔見てはなそう 自分の声で」中西音葉
- ▽「ありがとう 心温まる 愛言葉」遠藤実弥
- ▽「見直そう やっていいこと 悪いこと」島崎漣
- ▽「人助け 相手も自分も あたたまる」竹内心音
- ▽「笑顔咲く 魔法の言葉は ありがとう」國井咲希
- ▽「なにげない あいさつだけで がんばれる」山本煌月
- ▽「あたたかい お日様みたいな その笑顔」田中桜子

6/30
(金)



7/2
(日)



★ 青少年が今、感じていることを語る

犯罪や非行防止などを呼び掛ける「青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動」に合わせ、町青少年健全育成推進大会をアグピアホールで開催しました。町内の小中学生、高校生6人がそれぞれの目線で「家庭や地域で今、思うこと」というテーマで、自分の体験や考えを熱く語りました。

6/27
(火)



★ 水の大切さをあらためて知る

東部小学校で水道水に関する「出前講座」が行われ、4年生の児童が愛知県職員から、浄水場で水道水ができる工程や、水の大切さなどを学びました。浄水処理の方法を簡易に再現した実験では、茶色く濁った川の水が、薬品とろ過装置を使って浄化され、透明な水になる様子を観察し、児童らは感心した様子でした。